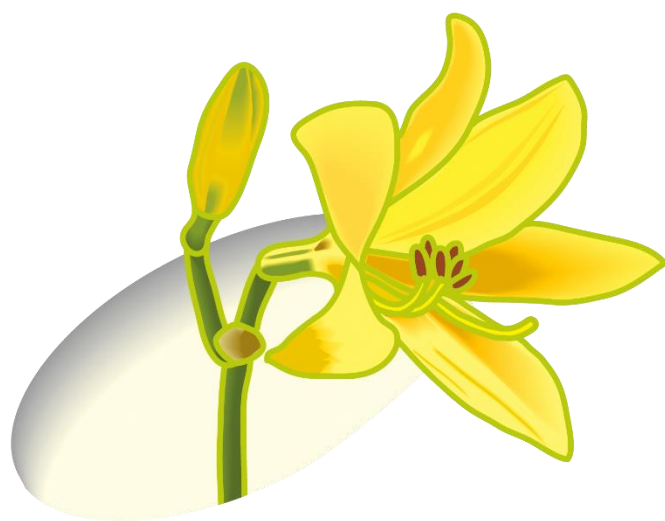


令和5年度

自分らしく生きよう！

いきいきフォーラム

記録集



目 次

◇ はじめに	1
◇ 自分らしく生きよう！いきいきフォーラム 開催概要	2
◇ 当日の様子	3
◇ チラシ「自分らしく生きよう！いきいきフォーラム」	4
◇ 講演内容	5
◇ 自分らしく生きよう！いきいきフォーラム アンケート	10
◇ 性別による固定的役割分担意識チェック アンケート	16
◇ パープルリボン展	18
◇ チラシ「パープルリボン展作品募集」	21
◇ 実行委員の思い	22
◇ 実行委員会 年間の流れ	30
◇ 男女共同参画に係るキーワード	31
◇ 向日市男女共同参画推進条例	34
◇ 自分らしく生きよう！いきいきフォーラム実行委員紹介	36



はじめに

男女が 1 人ひとりの個性と能力を発揮できるような社会づくりが必要であり、その実現を図るために「男女共同参画社会基本法」が制定されました。その内容は、政治経済・社会のあらゆる分野に男女が共同で参画（積極的に自分の意志で企画・立案や決定にもかかわる）することで、お互いの人権を尊重し、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる社会を実現しようというもので、1999 年 6 月に施行されました。

向日市では、市民参画形式で公募により集まった実行委員により、人権やジェンダー平等など男女共同参画社会について話し合い、意見交換を交わしながら、市と協働でフォーラムの企画・運営を行っています。

自分らしく生きよう！いきいきフォーラム実行委員会は、1 人ひとりの個性が尊重され、誰もが対等で、あらゆる社会の分野で個々の能力が発揮できる社会の実現を心から願って活動を続けていきます。

令和 6 年 3 月

自分らしく生きよう！いきいきフォーラム実行委員会

令和5年度 自分らしく生きよう！いきいきフォーラム開催概要

1 日時 令和5年12月9日（土）午後1時30分～3時10分

2 場所 永守重信市民会館

3 内容 講演 アニメのヒーロー・ヒロインとジェンダー

～スーパーマンの時代から鬼滅の刃の現代まで～

講師 須川 亜紀子さん（横浜国立大学都市イノベーション研究院教授）

同時開催 パープルリボン展・人権パネル展・男女共同参画に関する川柳の展示

4 参加者 85名

参加者アンケート回収数 56枚（回収率 66%）

（アンケートの詳細は、12ページをご覧ください）

【須川 亜紀子さんのプロフィール】

須川 亜紀子 さん

（すがわ あきこ ・ 横浜国立大学イノベーション研究院教授）



須川様は、英国ウォーリック大学大学院映画・テレビ学科博士課程を修了され、現在は日本アニメーション学会会長を務めておられます。専門は、アニメーションや2.5次元舞台などのポピュラー文化論、オーディエンス/ファン研究です。さらに、アニメにおける少女表象やオーディエンス、「2.5次元文化」におけるファンについてジェンダーの観点から研究に従事されています。

当日の様子

講演の様子



受付や司会も実行委員が担当します。



パープルリボン（女性に対する暴力をなくすためのシンボル）作品や人権パネルの展示と
今年は初めて、男女共同参画の川柳も展示しました。



受付・司会だけでなく、準備、会場整理、講師の接待、記録集編集と自分
らしく生きよう！いきいきフォーラム実行委員は、見えないところからも
フォーラムを支えています。

令和5年度自分らしく生きよう！
いきいきフォーラム

どなたでも参加
できる講演会です！

アニメの ヒーロー・ヒロインと ジェンダー

～スーパーマンの時代から
鬼滅の刃の現代まで～



●講演日時

12/9 (土)

午後1時30分～3時10分
(午後1時開場)

入場無料

●定員

460名

●同時開催

パープルリボン展、人権パネル展
男女共同参画に関する川柳の展示

●場所

永守重信市民会館 ホール

住所：京都府向日市寺戸町中野20番地
(市役所本館隣接)

【お車の場合】向日町競輪場第4駐車場(無料)
から徒歩3分

【電車の場合】・阪急東向日駅から徒歩約15分
・JR向日町駅から徒歩約20分

●優先入場券

配布日：11月1日(水)からお1人5枚まで
配布します。

配布場所：広聴協働課(市役所本館3階)
東向日別館3階、各コミセン
公民館、女性活躍センター
図書館、永守重信市民会館

※優先入場券が無くても席に空きがあれば、
当日の参加も可能です。

●講師

すがわ あきこ

須川 亜紀子さん

(横浜国立大学都市イノベーション研究院教授)



英国ウォーリック大学大学院映画・テレビ
学科博士課程を修了。日本アニメーション学
会会長も務める。

アニメ作品のヒーロー・ヒロインの描かれ
方を通し、時代と共に移り変わる男女のあり
方やジェンダーなどについてご講演いただき
ます。


●その他

- ・ご希望の方には一時保育を行います。
定員は5名です。(満1歳～就学前まで)
ご希望の方は、11月24日(金)までに
広聴協働課へお申し込みください。
- ・手話通訳、要約筆記があります。

●問い合わせ

向日市ふるさと創生推進部広聴協働課
電話：(075)874-1409 FAX：(075)922-6587
メール：kyodo@city.muko.lg.jp





令和5年度自分らしく生きよう！いきいきフォーラム 講演内容

日時：2023年12月9日（土）

講師：横浜国立大学都市イノベーション研究院教授 須川 亜紀子 さん

アニメのヒーロー・ヒロインとジェンダー

～スーパーマンの時代から鬼滅の刃の現代まで～

【本文】

今回、アニメ作品や特撮などを取り上げるのは、アニメ作品は幼児期・思春期・青年期など比較的長い期間視聴され、日本では影響力が強いとされているためです。アメリカの研究では子どもの頃に見たキャラクターや世界観をロールモデルとして学習する子どもが多いという調査結果もあります。つまり、アニメや特撮、子ども向け番組を含むメディアはD&I（ダイバーシティアンド インクルージョン）（日本語では「多様性と包摂」）を子どもの頃から身につけられる貴重な場の一つとなっているためです。

さて、アメリカンコミックス（アメコミ）には二大出版社のDCとMarvelがありますが、そこには、スーパーヒーローと呼ばれる「スーパーマン」や「バットマン」等が掲載されていて、女性が少ないことがわかります。スーパーヒーローのステレオタイプがアメコミで作られていった背景もあります。

例えば、「スーパーマン」の主人公は宇宙人ですが、普段は新聞記者として暮らしています。この新聞記者という職業は、アメリカの理想であるジャーナリズムが表れており、国民の味方というところに繋がります。神話学で定義されているヒーローは、使命が与えられ、それを受け入れ動き、導く者が現れて邪魔をするものがある。そして主人公が変身、変容して、任務を完了し帰還する。それがヒーローの王道の物語となっています。

一方、日本のスーパーヒーローは、「ウルトラマン」や「仮面ライダー」が挙げられます。ウルトラマンも地球にやってきた宇宙人で、国家公務員として怪獣から人間を守るために戦うキャラクターです。ここがアメリカと日本の違いで、スーパーマンはジャーナリズムが国民を守り、国家に対抗するヒーローであるのに対し、ウルトラマンは国家が国民を守るというような意味があります。「仮面ライダー」は、悪の組織に改造された普通の人間が変身・仮面で正体を隠します。つまり、隠すということは、もう一つのアイデンティティとして読めるような作品になっています。また、女性ヒーローについては、「秘密戦隊ゴレンジャー」に登場するキャラクターのようにグループヒーローの紅一点として登場します。ただ、主役ではなく、補佐役やグループの華として戦うという設定になっています。その後84年の「超電子バイオマン」では、女性が2人となり、現在ではバラエティに富むような構成に女性の多様化が反映してきています。

【60年代】

1963年にテレビ放送のアニメのテレビシリーズで「鉄腕アトム」と「鉄人28号」が始まります。いわゆるロボットものと呼ばれるもので、「鉄腕アトム」はAIロボットです。アトムは原子力をエネルギー源として動きますが、原子力で動くロボットが我々の味方として描かれているのは、その頃の社会情勢を非常に反映していると言えます。それに対して「鉄人28号」はAIを持っていないため、自分で動くことができず、子どもがリモコンを操作して動かします。ただ、そのリモコンが敵に渡ると、鉄人28号が襲ってくるという危うさを持ったロボットです。この2つの作品を見ると、その時代、科学技術へ期待する一方で、原爆や戦争のトラウマというのが垣間見え、また男性中心で描かれています。

女性ヒーローでは魔法少女が主人公で放送されました。最初に放送された「魔法使いサリー」や「ひみつのアッコちゃん」に登場するのは、社会的地位や身体能力も男性には劣る女性の主人公ですが、その隠された力が魔法という比喻で表されており、一時的であれ、男性優位社会における様々な価値の転換をするというような内容が描かれています。

背景には当時の社会情勢が影響しており、高度経済成長期やテクノロジー、エネルギーの必要性、そしてクリーンエネルギーとして原子力が非常に期待されていました。例えば、アトムは原子力で動きますが、アニメで放送された63年には、茨城県東海村では原子力発電所が発電を成功させ、安定的なエネルギーが供給されるなどその頃の社会情勢が影響しています。また、高度経済成長期に性役割分業の固定化と核家族化が起こり、出稼ぎなどで都市に人口が流入し、第三次産業いわゆるサラリーマンになる人が増加しました。効率性が求められるようになり、男性は会社で仕事、女性は家庭で子育てや家事と分業し、徐々に固定化されました。そういったことから、弱者（女性や子ども）を悪から守るのは、男性ヒーロー。弱者の立場から、強き者の不正や理不尽を正すが社会を変えるというところまではいかず、一時的なものというような内容で描かれているのが女性ヒーローとなっています。

【70年代】

70年代では、AIやリモコンではなく男性がロボットに乗って操作する内部搭載型スーパーロボットが登場します。その第1弾目が「マジンガーZ」です。このアニメには、女性型ロボットを操作する女性キャラクターも登場します。男性が操作する「マジンガーZ」は、色々な武器を携えているので強いわけですが、女性型ロボットは形から明らかに弱いものとして描かれています。グループヒーローとしては、「ガッチャマン」でも女性は戦闘に加わりませんが、最終的に敵を倒す役割を果たすのは主人公の男性となっています。

また、魔法少女シリーズでは、「魔女っ子メグちゃん」と「花の子ルンルン」が放送されます。「魔女っ子メグちゃん」では女性同士がライバルとして切磋琢磨し、競う姿や女性のセクシャリティを自分の魅力として発信する姿が表現されている珍しいものでした。「花の子ルンルン」は結婚や恋愛よりも自分のやりたいことを優先するような意志の固い女性が描かれています。

背景には、女性の生活に変化があり、高学歴化、長期就労化、晩婚化というのが特徴的です。雇用が制限される中で、女性がより長く働き結婚を先延ばしにするというようなライフスタイルに変化していき、女性解放運動（リブ）にも繋がります。人工妊娠中絶の制限への反対とピル解禁を目指した運動をするなど、強い女性がいた70年代に、異性装の主人公として描かれた「ベルサイユのばら」もこの時代が反映されています。

【80年代】

80年代になると悩みながら戦う男性ヒーローが登場します。「機動戦士ガンダム」や「超時空要塞マクロス」に描かれる新しいヒーロー像です。「機動戦士ガンダム」の主人公は、自分の意志に反して戦いに巻き込まれて戦っているため、物語の途中で敵から逃げてしまうようなヒーローです。「戦う」、「強い」イコール「男らしい」という文法が崩れていくような時代です。「超時空要塞マクロス」は、優柔不断な主人公の恋愛と戦闘が平行に描かれるということが特徴です。主人公が選んだ恋愛相手は可愛くて儂げな女の子ではなく、年上の上司を選びます。これは、当時としては珍しい選択でした。

女性ヒーローの「魔法のプリンセスミンキーモモ」や「魔法の天使クリィミーマミ」を見てみると、幼い主人公が魔法で大人に変身し、敵を倒すのではなく様々な問題を解決しながら自分の人生を楽しむ姿が描かれています。

その背景には、男女雇用機会均等法と女の時代と呼ばれる80年代の特徴があります。1985年、男女雇用機会均等法が施行され、女性の社会進出が本格化し、女性の管理職が実現するなど、問題はありながらも、経済的にもポジティブな要素が女性の味方となりました。文化的要素から見ると女性アイドルの全盛期で、女性が活躍している姿が多く報道されました。経済面では大量消費社会が到来し、消費者としての女性がマスコミで印象付けられ、ファッションや家具、料理など女性向けに販売すると経済が潤う時代でした。政治的要素から見ると、初めて党首になった社会党の土井たか子さんのように、女性が政治に積極的に関わる風潮がありましたが、今も当時も女性の候補者が全体的に見ると非常にマイノリティなのは変わっていません。

【90年代】

90年代ではさらに悩みながら戦うヒーローが登場します。その典型が「新世紀エヴァンゲリオン」です。主人公は戦う意味も敵が誰かもわからない状態のため途中で逃げてしまいます。

それに対して女性パイロットは逃げることなく指示されたとおり戦い、戦うということに自分の存在価値を見出すキャラクターもいます。男性ヒーローの象徴であった敵が現れたら戦う、強さ、男らしさというものがこの時代の典型ではなくなり、科学技術の影響もあり、男女差がほとんど無い状態となっています。

女性ヒーローについては、世界的に有名な「セーラームーン」シリーズが人気を博します。これまで、ヒーローグループの中に女性は1人というような形が多く描かれていましたが、セーラームーンは女性だけで結束して戦います。また、プライベートも犠牲にせず、恋愛や結婚して子どもを育てるといったメタファーも描かれています。つまり、仕事とプライベートの両方を充実さ

せる、いわゆるポストフェミニズム的なヒロインが現れます。戦い、強くなり、変身して美しくなる、恋愛し子育てするスーパーウーマンが受け入れられる時代になりました。

時代背景として、仕事か家庭の2択から両方選択できる女性が現れます。これは、欧米のガールパワー運動に連動しています。女性の自立や独立精神が主張され、女性が力を持つというのが可視化された時代です。日本では、バブル崩壊間近で既得権益のある男性に勢いはなく、もともと既得権益のない女性は、バブルが崩壊しても自由にいきいきと社会で活躍する結果となりました。

【2000年以降】

2000年代には、「NARUTO」や「BLEACH」で描かれているように女性、男性、年配、子どもなど多様なキャラクターがいて、弱い少年が成長していく中で、女性も成長する。強い女性も登場しています。また、プリキュアシリーズの「ふたりはプリキュア」では、普通の女の子たちがプリキュアに変身し、今までは、男性キャラクターで表現されていた戦い方が女性の主人公にも導入されています。ただ、従来の男性のような敵を破滅させるのではなく悪いところを取り除き、浄化しているところが女性的な部分に結びついており、暴力性には加担しないというのが貫かれています。

これは男女共同参画社会基本法が成立、施行された後のポストフェミニスト時代の2000年代に男性も女性も同様に社会に調和していく傾向にあったためです。ただ、法律ができたからと言って、今までの男性中心社会が大きく変わることはなく、やはり「女は女らしくした方がいい」、「男は男らしくした方がいい」というような保守主義的な考えを元にバックラッシュが起きるなど、法整備は進んだもののジェンダー平等が本当の意味で進んでいないような事例が端々に出てきます。

その後2010年、2020年になると様々な作品に多様性が表現されています。例えば、ヒーローが職業として存在する世界観のアニメ「ワンパンマン」や「僕のヒーローアカデミア」が放送されています。ここで特徴的なのが、敵にも敵になる理由があるということが描かれていることです。正義に対しても疑問符が向けられるような非常に多様な価値観で物語が作られるようになります。また、「HUGっと！プリキュア」や「デリシャスパーティ♡プリキュア」では、LGBTQ+のキャラクターや男の娘（おとこのこ）のキャラクターも登場します。これは背景にダイバーシティの尊重、ジェンダーレス化が進んだこと、LGBTQに対する差別防止法案が成立したことなどがあります。

ベネッセが調査している「小学生が尊敬する人ランキング」では、2020年を見てみると当時の人気アニメ「鬼滅の刃」のキャラクターが多く順位に入ります。「鬼滅の刃」の主人公は、新しいヒーローと言えます。特徴は相手を思いやる気持ちが強すぎるということです。従来は女の子

に結びつけられてきた「思いやり」や「ケア」など、弱さを兼ね備えたヒーローのキャラクターが1位になるということは、やはり男性にも弱さやケアの要素が入ってきたというのがわかります。現代のアニメは男性女性関係なく、様々なグラデーションの要素を持ったキャラクターみんなが力を合わせ、何かを成し遂げるといったストーリーが人気を博しています。

また、「ひろがるスカイ！プリキュア」では、ヒーローガールと初めてレギュラーで男の子や大人のプリキュアが登場し、ポケモンシリーズにも女の子の主人公も現れ、全体的に多様性が広がりました。

つまり、ヒーローというのは時代を経て、男性主流から男性を指すだけではなく女性も指し、「男らしさ」、「女らしさ」に結びつけられてきた資質を備えながらも多様なジェンダー表現、そして協働するというような形で描かれるようになりました。今後もD&Iの傾向がアニメ作品に限らず様々な大衆文化に表現されるのではないかと考えます。皆さんも自分の好きな作品のキャラクターがどのような時代の背景をもって描かれたのか、今見ているキャラクターがどのように変わっていくのかなどを考え、身近な人と話し合ってみてください。

※この講演内容は、自分らしく生きよう！いきいきフォーラム実行委員会の責任で要約したものです。

令和5年度「自分らしく生きよう！いきいきフォーラム」

アンケート

今後、本市の男女共同参画事業の参考にするため、アンケートにご協力をお願いします。

(※ 該当するものに○印または記入してください。複数回答可。)

差し支えなければお答えください。

○年 齢 (歳代) ○性 別 ()

○住 所 物集女・寺戸・森本・鶏冠井・向日・上植野・市外()

1 今回のフォーラムをどのように知りましたか？

①広報むこう ②公共施設でのチラシ ③知人から ④LINE

⑤ホームページ ⑥その他 ()

2 この催しに参加された動機は何ですか？

①講師または講演テーマに興味があって ②男女共同参画事業について関心があって

③余暇の利用 ④その他 ()

3 今回のフォーラムについてお聞かせください。

(1) 内容はいかがでしたか。

①よかった ②まあまあよかった ③どちらともいえない ④よくなかった

(2) 新しい発見はありましたか。

①あった ②まあまああった ③どちらともいえない ④あまりなかった

(3) 人権パネル展、パープルリボン展、男女共同参画に関する川柳の展示はいかがでしたか？

①よかった ②まあまあよかった ③どちらともいえない ④よくなかった

(4) 今回のフォーラムについて、ご意見・ご感想がございましたらお聞かせください。

()

4 今後のフォーラムについてどのような催しを期待しますか？

(具体的もしくは抽象的な内容・人名などでも結構です。)

①講演会 ()

②映画 ()

③その他 ()

5 これまでの5年間で、男女共同参画や人権に関する講演会・研修会に参加されたことがありますか？

① 今日がはじめて ② 1～2回 ③ 3～4回 ④ 5回以上

- 6 イベントに参加して、男女共同参画や人権についての関心や理解は深まりましたか？
 ①深まった ②どちらかといえば深まった ③変わらない ④わからない
- 7 今後もこのようなイベントに参加したいと思いませんか？
 ①はい ②いいえ ③わからない
- 8 向日市は個人や男女の人権が尊重された豊かな社会になっていると思いませんか？
 ①そう思う ②どちらかと言えばそう思う
 ③どちらかと言えばそう思わない ④そう思わない ⑤わからない
- 9 その他、お気づきの点がございましたら記入してください。

()

やってみませんか？あなたの中の「性別による固定的役割分担意識」チェック

そう思うものに ^{まる}○ をつけてください。

- ①女性が主に家事をやるのは当たり前のことだと思う。 ()
- ②男性が洗濯物を干したり、スーパーで買い物をする姿を見かけると「気の毒」だとか「かっこ悪い」と思う。 ()
- ③何かをする時は、男性がリードして、女性はそれについていく方がよいと思う。 ()
- ④結婚後は、夫婦は夫の姓を名乗るのが自然である。 ()
- ⑤ピンクの服を着ている子どもは女の子だと思う。 ()
- ⑥男性が育児休暇を取るのをおかしいと思う。 ()
- ⑦立場が上の人から、性的な冗談を言われても我慢するべきだ。 ()
- ⑧「男なんだから」「女なんだから」と日常的に思う。 ()
- ⑨デート代の支払いは、割り勘ではなく、男性が払うほうがよい。 ()
- ⑩自分の性別への違和感や恋愛対象の性別等に悩みを持っている人(LGBT)を理解できない。 ()

10の項目での ^{まる}○ の数は、いくつありましたか？

0個	自分を大切にするように周りの人も尊重できるあなた。すべての人が輝く日々を送れるよう、多くの人にあなたの考えや思いを伝えてください。
1～5個	様々な場面で、「今までの自分の考え方とは違うな・・・」と感じたあなた。ささいな疑問にも立ち止り、もう一度、考えましょう。小さな気づきの積み重ねが、だれもが住みよい男女共同参画社会をつくれます。
6個以上	従来の慣習やしきたりに無意識に縛られがちなあなた。「男らしさ」「女らしさ」で区分せず、「私らしさ」で考えてみませんか？きっと新しいあなたが見えてくるはずです。

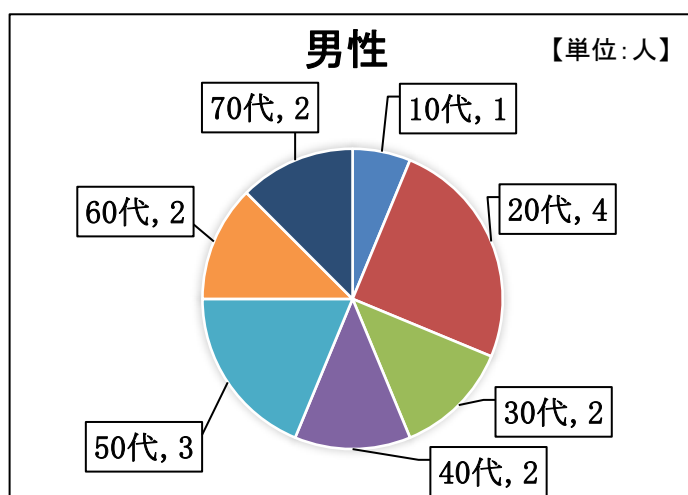
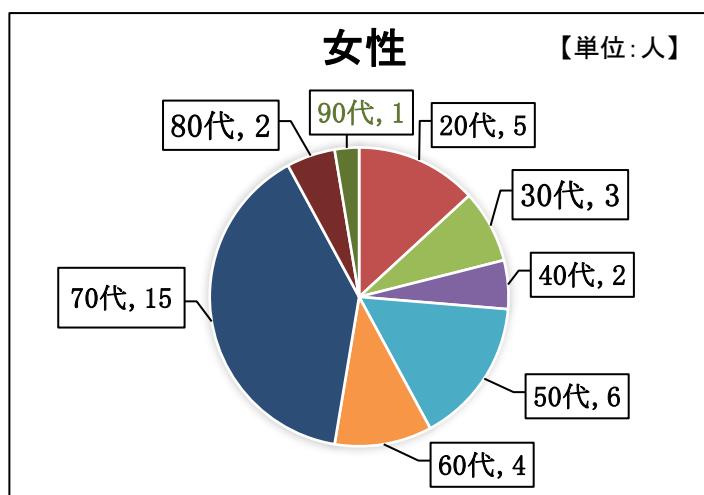
会場を出たところで回収いたします。ご協力ありがとうございました。

令和5年度 自分らしく生きよう！いきいきフォーラム 参加者アンケート結果

参加者数	85人
アンケート	56人

性別と年齢

	女性	男性	無回答	合計
10代		1		1
20代	5	4		9
30代	3	2		5
40代	2	2		4
50代	6	3	1	10
60代	4	2		6
70代	15	2		17
80代	2			2
90代	1			1
無回答			1	1
合計	38	16	2	56



お住まい

物集女	1
寺戸	26
森本	4
鶏冠井	4
向日	2
上植野	6
市外	12
無回答	1
合計	56

市外…長岡京市2、京都市3、滋賀県1、大阪府1
京丹波町1、福知山市1、大津市1

1 今回のフォーラムをどのように知りましたか？（複数回答可）

広報むこう	12
公共施設でのチラシ	7
知人から	26
LINE	3
ホームページ	1
その他	11
合計	60

その他…大学の教授から1、インスタグラム1、
大学の授業3、回覧板3、新聞1

2 この催しに参加された動機は何ですか？（複数回答可）

講師講演への興味	31
男女共同参画への関心	10
余暇の利用	13
その他	4
合計	58

その他…知人にすすめられて2、
趣味の興味1

3 フォーラムについて
(1)内容はいかがでしたか？

よかった	30
まあまあよかった	17
どちらともいえない	3
よくなかった	0
無回答	8
合計	58

(2)新しい発見はありましたか？

あった	23
まあまああった	22
どちらともいえない	3
あまりなかった	2
無回答	8
合計	58

(3)人権パネル展、パープルリボン展、男女共同参画に関する川柳の展示について

よかった	20
まあまあよかった	17
どちらともいえない	3
よくなかった	0
無回答	18
合計	58

4 今後のフォーラムについてどのような催しを期待しますか？
(複数回答可)

		内容(自由記載)
講演会	7	有名人をよんでほしい、ジェンダー、NPO法人あなたらしくをサポート波多江みゆき氏、西洋美術史、ヨーロッパ以前から現在音楽まで
映画	13	講演会と映画の同時実施、ガザの日常、人権問題「グリーンケアの時代に」、アニメ、じっくり見られる映画、女性解放の映画、LGBTや障害者が楽しく生きている映画
その他	1	講演会と落語や歌と一緒にしたのもの
合計	21	

5 これまでの5年間で、男女共同参画や人権に関する講演会・研修会に参加されたことがありますか？

はじめて	18
1~2回	16
3~4回	7
5回以上	12
無回答	5
合計	58

6 イベントに参加して、男女共同参画や人権についての関心や理解は深まりましたか？

深まった	21
どちらかといえば深まった	20
変わらない	6
わからない	3
無回答	8
合計	58

7 今後もこのようなイベントに参加したいと思えますか？

はい	39
いいえ	1
わからない	13
無回答	5
合計	58

8 向日市は個人や男女の人権が尊重された豊かな社会になっていると思えますか？

そう思う	5
どちらかと言えばそう思う	19
どちらかと言えばそう思わない	6
そう思わない	4
わからない	19
無回答	5
合計	58

自分らしく生きよう！いきいきフォーラム 当日アンケート自由記載項目

今回のフォーラムについて、ご意見・ご感想がございましたらお聞かせください。

1	AI翻訳の正確性が少しきになりました。パワーポイントも少しはやくて見えにくかった。(赤文字がでてきてすぐにスクリーンが変わった)(20代・男性)
2	小さい頃から、どのような意図をもって作られたアニメなのかまで考えずに楽しみに見えていました。アニメの内容が社会に与える影響が、良いものであることを願うばかりです。(70代・女性)
3	興味深い内容でした。アニメだけでなく、歌やドラマ、本なども、その時の社会をあらわしているんだらうな、そういう話も好きになりました。(30代・女性)
4	本日はありがとうございました 毎年12月にフォーラムを開催されると聞きましたが年末の時期でもありますので他の月に変更されたらもっとたくさんの方が参加されるのではないのでしょうか。はじめて参加させて頂いて感じました。(80代・女性)
5	昭和～令和のアニメを通して、お話していただいたのでとてもわかりやすかった。自分の意見を押しつけることなくいろんな考え方があることを受け入れて、だれもが生活しやすいやさしい社会になればいいと思います。(60代・女性)
6	アニメにも時代の背景が加えられていて、その時代の男と女の価値を知る事ができた。(記載なし)
7	時代とアニメがいかにリンクしているのか、よくわかりました。いろんな主人公がいていいと思えました。懐かしい作品がいっぱいで、うれしかったです。(40代・女性)
8	アニメの時代による変化がある事を改めて知りました。子どもたちの喜び楽しんでいるアニメが一人一人の多様性を大切にしていける事をあたり前になる事はいいと思えました。須川先生のアニメ研究はすごいと思えました(70代・女性)
9	もう少しテーマの深ぼりを期待していましたがアニメ、マンガのら列的で浅かった(70代・女性)
10	作品知識に乏しい方が聴くと、すこしついていけない所があるかなと思いました。(40代・男性)
11	アニメという、身近な存在を取り上げての説明だった為、ヒーローの描かれ方などが理解しやすかった。(20代・女性)
12	何気なく見ていたアニメに当時のジェンダー観が散りばめられていることに気づくことができ、面白かったです。(20代・女性)
13	自分が見てきたアニメ作品の意味と時代流れをまとめられた思います(50代・男性)
14	わが年代ではマンガにあまり興味ありませんでしたが、時代背景に大きく影響していることをあらためて知りました。(80代・女性)
15	私の生きてきた時代は文字、言葉によりすべて理解する時代でしたので現在のようなマンガやアニメにははじめてにくく、敬遠してきましたが、現代の情報もなるべく取り入れ学びたいと思い参加しました。よい学習が出来たことよろこんでいます。(90代・女性)
16	アニメの変遷からジェンダーが見えることに新しい発見がありました。(50代・男性)
17	この数十年でアニメのヒーローがこんなにかわってきたと初めて知った。(70代・女性)
18	もう少し、参加者が多かったらよかった。参加者の出席の工夫をされたい。(70代・男性)
19	知っているアニメの話もでてきて、社会情勢の解説も合わせり、おもしろかった。(40代・女性)
20	AI字幕の導入は興味深い。アニメと社会背景の照合が面白かった。→もう少し詳細に踏み込んで、中高生に聞いてほしい。資料がスライドと異なりすぎて解りにくい(枠がほしい)。ターゲット層はどこなのか？若者の参加率？(20代・女性)
21	R4年度のように机のある会場がよかったです。メモがとりにくいので、今どきのテーマでとても良かったが、高齢者ばかりが参加しているのは残念。若い人にもっと参加してもらえるような周知を頑張って下さい。(20代・女性)
22	性別・年齢を問わず、なりたい自分になってよいのだというメッセージを感じました。私は自分に価値を感じませんがせめて迷惑をかけない人間になろうと思います。(30代・女性)

23	各年代よってのアニメキャラクターの違いがよくわかりました。よく圧されてきた女性の方がいきいきと絵描かれている所が社会を反映しておもしろかったです。ぷりきゅあはよく知らなかったのですが、最新版では男の子やティーンエイジャーでもプリンセスになっている所におどろきました。(30代・女性)
24	時代背景がアニメとリンクしていると思わなかったが今回の先生の視点からなるほどと納得した。子供達が毎日なげなく見ているアニメの役割・影響のすごさを感じた。(70代・女性)
25	講師の先生も明るい語り口でガチガチのジェンダー論で無く柔軟でした。(50代・男性)
26	ヒーローやヒロインの形が変わってきているのがよく分かった。一方で、サザエさんや、クレヨンしんちゃん、など、今でも人気のアニメの形は変わらず、それを見た子ども達の認識は、どうなるのかなと思った。(50代・女性)
27	アニメに当時の時代背景が反映されており、今の時代では考えられないような描き方もあったようで驚きました。色んな話が聞けて興味深かったです。ありがとうございました。(30代・男性)
28	身近な題材からジェンダーについて考えられるのでよかったですと思います。(60代・女性)
29	参考に挙げられているアニメ作品は、男女のステレオタイプを表したものであるという視点を持つことができ、新しい発見となりました。(20代・男性)
30	アニメにも時代の移り変わりと共に、男女共同参画や多様性の視点があるのだと理解できた。とても興味深い講座でした。(50代・女性)
31	別の観点から、判断、意識を持つていくことがおもしろいなと思いました。(70代・男性)
32	キャラクターの変化と時代の流れがとてもわかりやすかった。楽しかったです。(50代・女性)

その他気づいた点について

1	【質問】アニメやマンガは、30代くらいまでは、みる機会が多くてジェンダーについて学ぶ影響を受けることがあると思うけれど、中高年、高齢の方は、アニメ、マンガはほぼ見ないと思う。この層の固定概念を変えるにはどのような方法が有効でしょうか？(20代・男性)
2	保育園、ファミサポ等の子育てサポートを充実させてほしい。(30代・男性)
3	保育を増やしてほしい。心配なく女性も働けるようにしてほしい。(30代・女性)
4	ただ、自己を主張することの弱さ、力のつよい人に従うなどの特に保守系議員さんなどにみられるのは残念。また向日市職員の方には職員の自由活たつな労働現場であるを願う。(70代・女性)
5	10人での活動としては規模が素晴らしいと思う。質問要員のサクラも居た方がアイスブレイクになると思う。司会が振っても良い。(20代・女性)
6	男女共同と言いながら、フタを開けてみると女性のことばかりなことが多いですね。(20代・女性)
7	画像を見ながらわかりやすかった。(70代・女性)
8	1回トイレ休みがあってもよかった。(40代・男性)
9	アンケートのらんの性別らんは？このテーマにふさわしいのでしょうか？【性別による固定的役割分担意識】⑤⑨に問いについてはさくいな設問ではないでしょうか。設問の方がせん入感をもっていませんか？(70代・男性)

「性別による固定的役割分担意識」チェックアンケート まとめ

実施日：令和5年12月9日(土)

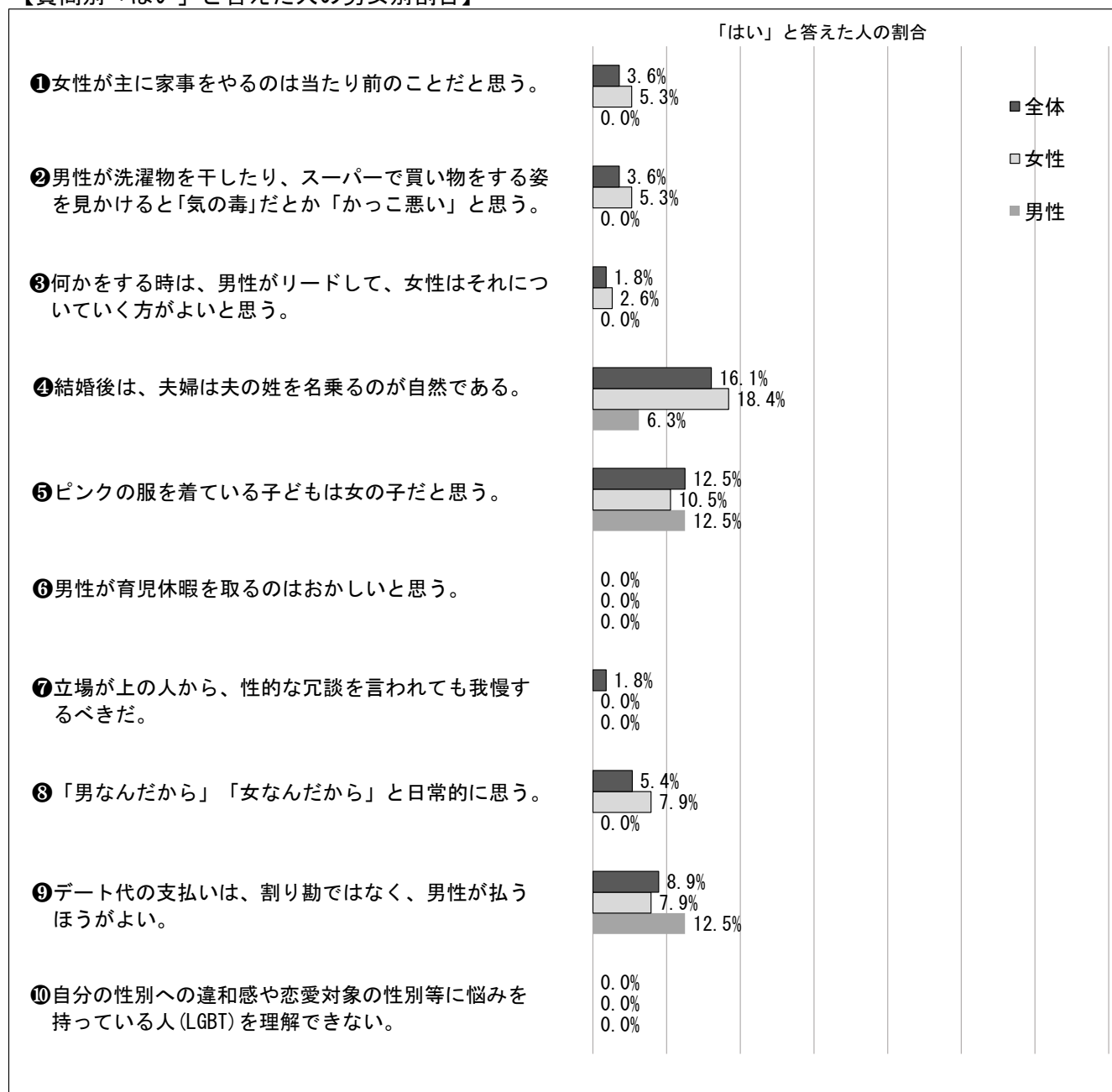
実施対象：令和5年度自分らしく生きよう！いきいきフォーラム参加者

実施：自分らしく生きよう！いきいきフォーラム実行委員会

【回答者の年齢別・性別内訳人数】

性×年代別	女性	男性	無回答	合計
10歳代		1		1
20歳代	5	4		9
30歳代	3	2		5
40歳代	2	2		4
50歳代	6	3	1	10
60歳代	4	2		6
70歳代	15	2		17
80歳代	2			2
90歳代	1			1
無回答			1	1
合計	38	16	2	56
割合	67.9%	28.6%	3.5%	100%

【質問別「はい」と答えた人の男女別割合】



性別による固定的役割分担意識チェックアンケート

まとめ結果について

- 回答の割合は、女性67.9%、男性28.6%と女性の割合が高くなっている。無回答は、3.5%となっている。
- 女性の場合、もっとも「はい」の割合が高かったのは、「④ 結婚後は、夫婦は夫の姓を名乗るのが自然である」(18.4%)であり、次いで「⑤ ピンクの服を着ている子どもは女の子だと思ふ」(10.5%)、「⑨ デート代の支払いは、割り勘ではなく、男性が払う」(7.9%)となった。
- 一方、男性がもっとも多く「はい」と答えたのは、「⑤ ピンクの服を着ている子どもは女の子だと思ふ」「⑨ デート代の支払いは、割り勘ではなく、男性が払う」が(12.5%)であり、次いで「④ 結婚後は、夫婦は夫の姓を名乗るのが自然である」(6.3%)が多かった。
- 「はい」の割合が0%となったのは、女性では、「⑥ 男性が育児休暇を取るのをおかしいと思ふ」、「⑦ 立場が上の人から、性的な冗談を言われても我慢すべきだ」、「⑩ 自分の性的への違和感や恋愛対象の性別等に悩みを持っている人「LGBT」を理解できない」となった。
一方、男性では、「① 女性が主に家事をやるのは当たり前のことだと思ふ」、「② 男性が洗濯物を干したり、スーパーで買い物をする姿を見かけると「気の毒」だとか「かっこ悪い」と思ふ」、「③ 何かをする時は、男性がリードして、女性はそれについていく方がよいと思ふ」、「⑥ 男性が育児休暇を取るのをおかしいと思ふ」、「⑦ 立場が上の人から、性的な冗談を言われても我慢する」、「⑧ 「男なんだから」「女なんだから」と日常的に思ふ」、「⑩ 自分の性的への違和感や恋愛対象の性別等に悩みを持っている人「LGBT」を理解できない」となっており、女性に比べ男性が多いという結果になった。
- 男性と女性の「はい」と答えた割合の差がもっとも大きかったのは、「④ 結婚後は、夫婦は夫の姓を名乗るのが自然である」であり、その次に多かったのは「⑧ 「男なんだから」「女なんだから」と日常的に思ふ」であった。④⑧ともに女性が多かった。

性別による固定的役割分担意識チェックアンケートを通して、いろいろな意見を聞くことができ、意識啓発の良い機会となりました。これからも、自分らしく生きよう！いきいきフォーラム実行委員会と向日市は、「男らしさ」「女らしさ」にこだわらず、一人一人が個人として尊重される社会をめざして活動を続けます。



パールリボン展



あなたは、一人じゃない



コサージュ



竹細工(箆・孫の手・箸)



ママ、家に帰ろうよ。



ねこ



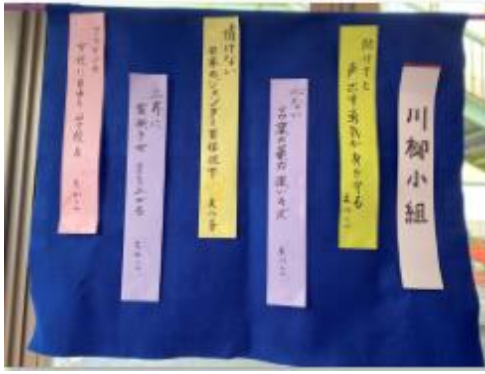
幸せを掴む手



やさしさの輪



すてきな花を咲かそう



川柳



互いに尊重し合う世界を目指して



スリーメーション



くつ下の端材で作った
パープル色のタワシ



パールフラワー

女性活躍センターあすもあ(令和5年11月12日～11月26日)



永守重信市民会館(令和5年12月1日~12月9日)



9回目となる今回のパープルリボン展に、多くの応募をいただき、ありがとうございました。

向日市女性活躍センターあすもあや講演会開催時に展示し、多くの方が関心を寄せ、鑑賞されました。



～暴力がなくなっしてほしいという想いを込めて～

パープルリボン展

作品集
募集

パープルリボンは、「女性に対する暴力をなくす運動」の国際的なシンボルマークです。このパープルリボンをモチーフにした、女性に対する暴力がなくなっほしいという想いが込められた作品を募集し、「パープルリボン展」を開催します。

募集内容

パープルリボンをテーマにしたオリジナル作品～絵画、手芸、造形など～

- 1人で持ち運びができるサイズ、重さのもの ● 奥行き 40cm 以下
- 映像・食品不可

◆ 応募期間 10月30日(月)～11月10日(金)
9時～17時

※女性活躍センターあすもあ
休館日の11月2日(木)、6日(月)、9日(木)は除く。

◆ 応募方法 作品と応募用紙を直接、女性活躍センターあすもあへ持参してください。
応募用紙は、裏面です。
市のホームページでもダウンロードできます。

◆ 展示日・場所

・日時：11月12日(日)～11月26日(日) 9時～17時

※女性活躍センターあすもあ
休館日の11月16日(木)、24日(金)は除く。

場所：女性活躍センターあすもあ お試しオフィス

・日時：12月1日(金)～12月9日(土) 9時～22時

場所：永守重信市民会館1階 ギャラリー



作品には、
「暴力を許さない」
「あなたはひとりじゃないよ」
といった様々な想いが
込められています。



申し込み・問い合わせ先
女性活躍センターあすもあ
向日市寺戸町中ノ段 16 番地の 7
電話 075-963-6532
FAX 075-963-6517



ホームページ



Instagram



～実行委員の思い～1年間を振り返って～



「ジェンダー」とは、社会や文化によって作られた、性別による役割分担や人物像のことです。「男は強く逞しく」「女は優しくたおやかに」に代表されるような、「男や女はこうあるべき」という人物像ではなく、誰もが自分らしく生きられる社会になることを願っています。

それとは別に生物学的な「男」「女」は、これはこれで必要です。トイレやお風呂、更衣室などが、生物学的な性で分けられています。もちろんそのカテゴリーに属さない方もあり、誰もが安心して使える施設作りなど、多様性が求められる時代になっています。

私たち実行委員が毎月集まり、フォーラムの中身を考えるに当たって必要なのが「ジェンダー」の視点です。「そんなん、よくわからんし」という方もあるでしょうが、私たちも最初はまったくちんぷんかんぷんで、少しずつ勉強して今に至っています。

2023年度のフォーラムでは、マンガやアニメから見るジェンダーについて学びました。私たちが日々目にするメディアに対して、「ジェンダー」を意識して見てみると、何か気付くことがあるかも知れません。私たちの周りにも、「こうあるべき」は潜んでいるのです。

(女性)





令和5年度「いきいきフォーラム」実行委員には、知人男性に誘われて、実行委員会開催曜日が仕事の休日だったこともあり、ジェンダー平等について学ぶ機会ととらえ、参加しました。

ジェンダー平等については実のところ、結婚（1979年）した時から一定、実行してきました。共働き家庭という環境から必然的に役割分担するのが当たり前になってきた感じがしています。

実行委員の初顔合わせの際、各委員の家庭生活や考え方などをうかがい、正直、驚いたものです。しかし、そうは言っても真のジェンダー平等を深く考えることや切実に思うことはありませんでした。

実行委員会に参加して、ジェンダーに関する新聞記事を使っでの学習や情報交換に取り組み、フォーラム企画の準備をする中で、とても理解が深まったと感謝しています。今後、この1年の学習をもとに、見識を広げていきたいと思っています。

多くの方の実行委員会への参加を呼びかけます。

（男性）





本年度も新しい実行委員が加わり、さらに活気に満ちた会になり、嬉しく思っています。

当然のことながら、その日から同じ「権利.義務」が発生し全ての会員が平等となります。

令和5年度の「いきいきフォーラム」は講師に横浜国立大学教授の須川亜紀子さんをお迎えし講演をしていただきました。須川亜紀子さんは、常にスマイルでチャームング、講演は分かり易く吸い込まれる思いで拝聴させていただきました。

同時に多くを学ぶことができたのも、大きな収穫と思っています。

限りある時間を大切にしたいとの思いと参加された皆さんのお考えを伺いたいとの一念から、事前に実行委員2名が打ち合わせ、スムーズに質疑応答が進行するようにとスタンバイしていましたが、質問や感想がなく寂しく思いました。最初に挙手し発言することも勇気のいることと思われまので、これを機に実行委員も反省しロールモデルを目指すことも一考と思います。このことを繰り返し飽きることなく努力を重ねることも肝要と思いました。

(女性)





私は知人の紹介で入会して一年目です。

自分らしく生きよう!!と言う言葉に興味を持ちました。

『男だから・・・』 『女だから・・・』

『男女平等・・・』 『ジェンダー・・・』

今まで無関心に生活してきました。

一方、思い悩み苦しんでおられる方がいらっしゃる。

委員にならなければ、気付く事もなく偏見の目で見っていたのかも知れませんが。

私はこのような機会をいただき、人に関心を持つことの大切さを教わりました。

委員さんのおかげだと感謝しています。

誰もが自分らしく生きていける日常になれることを願っています。

(女性)





私がこのいきいきフォーラム実行委員会に参加させていただくことになり、4年目となります。

職場やPTAの研修で人権について少し学習してはいたのですが、実行委員会に参加させていただいた当初は、すごくレベルが高いお話ばかりで、ついていけないのかとても不安でした。

当初はまだジェンダーやLGBTQについて、知識が深まっていなかったように思います。今では、テレビ番組でコメンテーターとしてジェンダーの方が活躍されていたり、男性同士、女性同士の恋愛ドラマがあったり、多様性豊かな時代になりつつあると感じます。

私ができることはとても微力ですが、1人ひとりの個性が尊重され、誰もが心豊かに生活できる社会に近づけるよう、これからも活動していきたいと思えます。

(女性)





先日お友達に「ジェンダー」の意味を教えてと言われ、帰ってから資料を読み電話で説明しました。今迄ならわからないと返事をしたと思います。

性別、常識にとらわれず、何事も「こうでないといけない」「こうあるべき」と決めつけた考えを反省し、もう少し自由な考え方をしなければと思うようになり、一年間実行委員会の会議に出席させていただき、皆様に教えていただいたように思います。

今年のフォーラムの内容ですが、60代の知人が須川教授のお話を聞き若い頃を思い出して楽しく聞きましたと、喜んで電話をいただきました。私もうれしかったです。

少しずつですが私も考え方が変わったなと思ってます。

本当にありがとうございました。

(女性)





今回、初めて「いきいきフォーラム実行委員会」に参加させていただきました。

何もわからず戸惑う事が多かったのですが、毎月の実行委員会において、毎回違うテーマでジェンダーについて学ぶ機会を得られ、考える事ができた事に感謝いたしております。

須川亜紀子先生の講演も、アニメがその時代の背景にリンクしているというお話が興味深く、又ヒーローやヒロインも時代と共に変化していて、多様性が反映されていることを知りました。

今回の活動を通して、「〇〇はこうあるべき」と言う縛りが、まだまだ世の中に沢山あることに気づき、これからを考える良いきっかけになりました。

今後、男女共同参画の活動が多くの人たちに浸透していき、誰もが自分らしく生きられる社会になることを願います。

ありがとうございました。

(女性)





今年も参加させて頂き、いろいろな事が勉強になりました。

今回の講演のテーマと内容は身近に感じるものでした。

よく理解できる内容で年代に応じその時代のアニメがわかり又、意味のある物語である様子がわかりました。

男らしさ、女らしさ等を考えて作られていた時代もあり、今までのアニメもジェンダー観につながっていた事もわかりとても興味を持ちました。

身近な題材からジェンダーについて考えられるような講演だと多くの人たちも来てくださると思いました。

身近な家庭や地域社会に改めて考える事のできる良い機会でした。

(女性)



令和5年度 自分らしく生きよう！いきいきフォーラム実行委員会 年間の流れ

日程 (原則第3水曜日)		場所	内容
第1回	4月19日	女性活躍センターあすもあ	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 男女共同参画施策について フォーラムの企画について
第2回	5月17日	女性活躍センターあすもあ	<ul style="list-style-type: none"> 講演内容、日程、会場について
第3回	6月21日	女性活躍センターあすもあ	<ul style="list-style-type: none"> 講演内容について
第4回	7月19日	女性活躍センターあすもあ	<ul style="list-style-type: none"> 講師、テーマ、講演内容について 周知方法について
第5回	9月20日	永守重信市民会館	<ul style="list-style-type: none"> 講師、テーマ、講演内容について 当日の役割分担について
第6回	10月18日	女性活躍センターあすもあ	<ul style="list-style-type: none"> 決定事項の確認と検討事項について 性別による固定的役割分担意識チェックアンケートについて
第7回	11月15日	女性活躍センターあすもあ	<ul style="list-style-type: none"> 決定事項の確認と検討事項について 性別による固定的役割分担意識チェックアンケートについて
第8回	12月6日	女性活躍センターあすもあ	<ul style="list-style-type: none"> フォーラム最終調整、準備
	12月9日	☆自分らしく生きよう！いきいきフォーラム	
第9回	1月17日	女性活躍センターあすもあ	<ul style="list-style-type: none"> フォーラムを振り返って フォーラムのアンケート集計結果について 記録集の作成について
第10回	2月21日	女性活躍センターあすもあ	<ul style="list-style-type: none"> 記録集の作成について
第11回	3月4日	女性活躍センターあすもあ	<ul style="list-style-type: none"> 記録集の作成について 次年度実行委員募集について

キーワード



ジェンダー（社会的性別）

人間には生まれつきの生物学的性別（セックス／sex）があります。一方、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性・女性の別を「社会的性別」（ジェンダー／gender）とといいます。「社会的性別」はそれ自体良い、悪い価値を含むものではなく、国際的にも使われています。



SOGI（ソジ）

Sexual Orientation（セクシュアル・オリエンテーション） and Gender Identity（ジェンダー・アイデンティティ）

の頭文字のことで、性的指向/性自認のことをいいます。

LGBTが

Lesbian（レズビアン）…女性同性愛者

Gay（ゲイ）…男性同性愛者

Bisexual（バイセクシュアル）…両性愛者

Transgender（トランスジェンダー）

…性同一性障がいを含む、身体の性にとらわれない性別のあり方を持つ人という「誰」を指すのに対して、SOGIは「状態」を指すため、私たち全員が含まれます。



固定的性別役割分担

男女を問わず個人の能力等によって役割の分担を決めることが適当であるにもかかわらず、男性、女性という性別を理由として、役割を固定的に分けることをいいます。「男は仕事・女は家庭」「男性は主要な業務・女性は補助的業務」等は固定的な考え方により、男性・女性の役割を決めている例です。



SDGs（エスディーゼズ 持続可能な開発目標）

国連サミットで採択された持続可能な世界を実現するための17の目標から成る国際目標であり、誰一人取り残さないことを誓っています。SDGsは、経済・社会・環境の各分野の課題について総合的な解決を目指すものです。

目標5に「ジェンダー平等を実現しよう」が掲げられています。



エンパワーメント

自らの意識と能力を高め、家庭や地域、職場などあらゆる分野で、政治的、経済的、社会的、文化的に力をつけること、及びそうした力を持った主体的な存在となり、力を発揮し、行動していくことをいいます。



ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）

個人が仕事上の責任を果たしつつ、結婚や育児をはじめとする家族形成のほか、介護やキャリア形成、地域活動への参加など、個人や多様なライフスタイルの家族がライフステージに応じた希望を実現できるようにすることをいいます。



ポジティブ・アクション（積極的改善措置）

様々な分野において、活動に参画する機会の男女間の格差を改善するため、必要な範囲内において、男女のいずれか一方に対し、活動に参画する機会を積極的に提供するものであり、個々の状況に応じて実施していくものです。

積極的改善措置の例としては、国の審議会等委員への女性の登用のための目標の設定や、女性国家公務員の採用・登用の促進等が実施されています。



ハラスメント

主なハラスメントとして以下の5点が挙げられます。

○セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）

他者が嫌がっているにも関わらず、性的な嫌がらせをすることです。女性が被害を受けるイメージのあるセクハラですが、近年では男性が被害を受けることもあります。

○パワー・ハラスメント（パワハラ）

同じ職場で働く人に対して、職務上の地位などの優位性をふりかざし、業務範囲外で精神的・身体的な苦痛を与えることです。

○マタニティ・ハラスメント（マタハラ）

妊娠・出産・子育てに対して嫌がらせを受けるなど、女性に向けたハラスメントがマタハラです。マタハラは法律で禁止されており、企業に防止措置が義務付けられています。

○パタニティ・ハラスメント（パタハラ）

男性の育児休業制度利用等の育児参加に対する嫌がらせをすることです。

○モラル・ハラスメント（モラハラ）

言葉や態度、身振りや文書などによって、人間的人格や尊厳を傷つけたり、肉体的、精神的に傷を負わせることです。



ドメスティック・バイオレンス（DV）

夫婦や恋人などの親しいパートナー間で行われる暴力のことで、その多くは男性から女性に振るわれています。殴る、蹴るなどの身体的暴力だけでなく、精神的暴力や性的暴力、社会的暴力、経済的暴力、子どもを巻き添えにした暴力※なども、DVに含まれます。

（※子どもの前でふるわれる暴力は児童虐待にあたりとされています。）



パープルリボン運動

1994年にアメリカで始まった女性に対する暴力根絶の運動です。DVや虐待など、個人間にある暴力をなくすことや、暴力の被害にあっている人たちの安全を守り、勇気を与えること、また暴力の問題に関心を持ってもらうことを目的に、一人一人が参加、行動できる運動です。



リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康と権利）

1994年にカイロで開催された国際人口・開発会議において提唱された概念で、今日、女性の人権の重要な一つとして認識されるに至っています。リプロダクティブ・ヘルス/ライツの中心課題には、いつ何人子どもを産むか産まないかを選ぶ自由、安全で満足のいく性生活、安全な妊娠・出産、子どもが健康に生まれ育つことなどが含まれており、また、思春期や更年期における健康上の問題等生涯を通じての性と生殖に関する課題が幅広く議論されています。



女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約（女性差別撤廃条約）

1979年、国連で生まれた女性差別撤廃条約は、あらゆる分野で、女性が性に基づく差別を受けない権利と平等の権利を保障しています。目指すのは、「男らしさ」「女らしさ」の呪縛から解放されて、誰もが性別にとらわれず自分らしく生きること、法律や規則のなかの差別はもちろん、社会慣習・慣行の中の性差別をなくすことも求めています。1985年、日本はこの条約を批准し、条約批准国は189か国（2021年）となっています。



女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約の選択議定書

女性差別撤廃条約制定から20年を経た1999年、条約の実効性を強化し、一人ひとりの女性が抱える問題を解決するために、あらためて採択されたのが女性差別撤廃条約選択議定書で、それには「個人通報制度」と「調査制度」の2つの手続きがあり、それらを利用するには、批准が必要で、批准国は114か国（2021年）となっていますが、日本はまだこれを実行していません。向日市では、2022年3月の定例議会で、女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書を全会一致で可決しました。



「無戸籍」問題

国民の一人であるのに、戸籍がないため無権利状態に置かれている無戸籍者は全国で一万人を超すと推計されています。主な原因は嫡出規定にあり、旧民法では離婚から300日以内に生まれた子は前夫の子、再婚から200日を経過した後に生まれた子は現夫の子と規定し、期間の重複を避けるため、女性には離婚後100日間の再婚を禁じてきました。しかし、家庭内暴力などで夫と別れた女性が離婚成立後、300日以内に別の男性との子を産み、前夫の子とされることを避けるために出生届を出さず、子どもが無戸籍になる事例が相次ぎました。こうした事態を防ぐため、約120年ぶりの民法が改正され、300日規定は残しつつ、女性が再婚した場合は生まれた子を現夫の子とする例外規定を新設されました。離婚後100日間の女性の再婚禁止規定も撤廃されました。さらに父子関係を否定する嫡出否認申し立ての権利を旧来の父のみから、母子にも広げ、申立期間も出生を知ってから1年を3年に延ばされました。

向日市男女共同参画推進条例

平成18年3月27日 公布

向日市条例第 1号

目次

前文

第1章 総則(第1条―第9条)

第2章 男女共同参画の推進に関する基本的施策(第10条―第19条)

第3章 向日市男女共同参画審議会(第20条)

第4章 雑則(第21条)

附則

我が国では、日本国憲法において個人の尊重と法の下での平等がうたわれ、男女平等の実現に向けた様々な取組が「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」を軸とした国際社会の動きと連動して進められ、男女共同参画社会の実現を21世紀の我が国社会を決定する最重要課題として位置付けた男女共同参画社会基本法が制定されました。

向日市では、第4次総合計画において、まちづくりの主要課題に男女共同参画の推進を掲げ、また、「男女共同参画プラン」を策定し、男女共同参画社会の実現に向け、総合的に取り組んできました。

しかし、現実には人権侵害や性別による固定的な役割分担意識、それに基づく社会の制度、慣行等が様々な分野で根深く存在しており、個人としての自由な活動や生き方の選択を妨げる要因となっています。

すべての市民一人ひとりの人権が尊重され、家庭、学校、職場、地域等あらゆる場において、男女が支え合い、お互いの存在を高め合い、多様な生き方を認め合って、誰もがいきいきと暮らすことのできる向日市を目指し、市、市民及び事業者が協働して男女共同参画社会の形成を総合的に進めるため、この条例を制定します。

第1章 総則

(目的)

第1条 この条例は、男女共同参画の推進に関し、基本理念を定め、市、市民及び事業者の責務を明らかにするとともに、男女共同参画の推進に関する市の施策の基本事項を定めることにより、男女共同参画を総合的かつ計画的に推進することを目的とする。

(定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 男女共同参画 男女が、社会の対等な構成員として、個性と能力を十分に発揮し、自らの意思により社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべきことをいう。
- (2) 積極的格差是正措置 社会のあらゆる分野における男女間の格差を是正するため、必要な範囲内において、男女のいずれか一方に対し、積極的に格差是正の機会を提供することをいう。
- (3) 市民 市内に在住する者、在学する者及び在勤する者並びに市内で活動する者をいう。

- (4) 事業者 公的であると私的であるとを問わず、又は営利であると非営利であるとを問わず、市内において事業を行うものをいう。
- (5) セクシュアル・ハラスメント 相手の意に反する性的な言動により相手方の生活環境を害すること又は相手の意に反する性的な言動に対する相手方の対応によってその者に不利益を与えることをいう。
- (6) ドメスティック・バイオレンス 配偶者など親密な関係にある男女間の身体に対する暴力又はこれに準ずる心身に有害な影響を及ぼす言動をいう。

(基本理念)

第3条 男女共同参画の推進は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

- (1) 男女が個人としてその尊厳が重んじられ、性別による差別的取扱いを受けることなく、個人として能力を発揮する機会が確保されるべきこと。
- (2) 社会における制度又は慣行が、男女の社会における自由な活動の選択を阻害することがないように配慮されるべきこと。
- (3) 男女が、社会の対等な構成員として、市の施策又は民間の団体などにおける方針の立案及び決定に共同して参画する機会が確保されること。
- (4) 家族を構成する男女が、相互の協力と社会の支援の下に、家事、子の養育、家族の介護などの家庭生活における活動について家族の一員としての役割を円滑に果たし、かつ、自らの意思に基づく職業生活その他の社会活動と両立できるようにすること。
- (5) 男女が、互いの性についての理解を深め、妊娠又は出産に関する事項について双方の意思が基本的に尊重されることが及び生涯を通じて健康な生活を営むことができるようにすること。
- (6) 男女共同参画の推進に関する国際社会の取組と協調して行われること。

(市の責務)

第4条 市は、前条に定める基本理念(以下「基本理念」という。)のっとり、男女共同参画の推進に関する施策(積極的格差是正措置を含む。以下同じ。)を総合的に策定し、及び実施しなければならない。

2 市は、男女共同参画の推進に当たり、国、府及び他の地方公共団体と連携を図るとともに、市民及び事業者と協働して取り組むものとする。

3 市は、男女共同参画の推進に関する施策を実施するために必要な体制を整備し、及び財政上の措置を講ずるよう努めなければならない。

(市民の責務)

第5条 市民は、基本理念ののっとり、家庭、学校、職場、地域社会等のあらゆる分野において、自ら積極的に男女共同参画を推進するよう努めなければならない。

2 市民は、市が実施する男女共同参画の推進に関する施策に協力するよう努めなければならない。

(事業者の責務)

- 第6条 事業者は、基本理念にのっとり、その事業活動を行うに当たっては、男女が対等に参画する機会の確保に別紙1努めるとともに、子の養育、家族の介護その他の家庭生活における活動及び職業生活などの活動が両立できる職場環境の整備に努めなければならない。
- 2 事業者は、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(昭和47年法律第113号)その他男女共同参画に関する法令を遵守するとともに、その事業活動に関し男女共同参画の推進に努めなければならない。
- 3 事業者は、市が実施する男女共同参画の推進に関する施策に協力するよう努めなければならない。

(性別による権利侵害等の禁止)

- 第7条 何人も、直接的であると間接的であると問わず、性別を理由とする権利侵害及び差別的取扱いを行ってはならない。
- 2 何人も、職場、学校、地域その他のあらゆる場において、セクシュアル・ハラスメントを行ってはならない。
- 3 何人も、個人の尊厳を踏みにじるドメスティック・バイオレンスを行ってはならない。

(教育における男女共同参画の推進)

- 第8条 何人も、生涯にわたる学習機会において、一人ひとりの個性と人権を尊重されなければならない。
- 2 家庭教育、職場教育、学校教育、社会教育その他のあらゆる分野の教育に携わる者は、基本理念に配慮した教育を行うよう努めなければならない。
- 3 何人も、次代を担う子どもたちの男女共同参画に関する教育に関し、積極的に参画するよう努めなければならない。

(情報に関する留意)

- 第9条 何人も、情報を公衆に表示するに当たっては、性別による固定的な役割分担及び男女間における暴力的行為を連想させ、又は感情を著しく刺激する性的な表現を行わないよう配慮しなければならない。

第2章 男女共同参画の推進に関する基本的施策

(基本計画)

- 第10条 市は、男女共同参画の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、男女共同参画に関する基本的な計画(以下「基本計画」という。)を策定しなければならない。
- 2 基本計画の策定に当たっては、市民及び事業者の意見を反映させるとともに、向日市男女共同参画審議会の意見を聴かなければならない。
- 3 市は、基本計画を策定したときは、速やかに公表するものとする。
- 4 前2項の規定は、基本計画の変更について準用する。

(施策の実施等に当たっての配慮)

- 第11条 市は、その実施する施策の全般にわたり、男女共同参画の推進に配慮するものとする。

(年次報告)

- 第12条 市長は、毎年、男女共同参画の推進に関する施策の実施状況等を取りまとめ、公表するものとする。

(附属機関等における委員の構成)

- 第13条 市は、附属機関等の委員を任命し、又は委嘱するときは、男女のいずれか一方の委員の数が、総数の10分の4未満とならないよう努めなければならない。

(拠点施設)

- 第14条 市は、男女共同参画に関する施策を実施し、市民による男女共同参画の取組を総合的に支援するための拠点施設の整備に努めるものとする。

(調査研究)

- 第15条 市は、男女共同参画の推進に関し必要な調査研究を行うものとする。

(市民及び事業者の理解を深めるための措置)

- 第16条 市は、市民及び事業者が男女共同参画に関する理解を深めるため、あらゆる機会を通じて、情報の提供及び広報活動を行うとともに、教育、学習機会の提供その他必要な措置を講ずるものとする。

(市民及び事業者に対する支援)

- 第17条 市は、市民及び事業者が行う男女共同参画の推進に関する活動を支援するため、これらのものとの連携及び協働に努めるとともに、情報提供等必要な措置を講ずるものとする。

(苦情への対応)

- 第18条 市長は、市が実施する男女共同参画に関する施策又は男女共同参画の推進に影響を及ぼすと認められる施策について、市民又は事業者から苦情の申出を受けた場合は、適切な措置を講ずるものとする。
- 2 市長は、前項の申出への対応にあたり、必要に応じて向日市男女共同参画審議会の意見を聴くものとする。

(相談への対応)

- 第19条 市は、男女共同参画の推進を阻害する要因によって人権が侵害された場合の被害者の相談に対応するため、関係機関との連携を図り、適切な措置を講ずるよう努めるものとする。

第3章 向日市男女共同参画審議会

(男女共同参画審議会の設置)

- 第20条 男女共同参画の推進に関する重要事項を調査審議するため、向日市男女共同参画審議会(以下「審議会」という。)を置く。
- 2 審議会は、第10条第2項及び第18条第2項に規定する事項のほか、市長の諮問に応じ、男女共同参画の推進に関する事項を調査審議する。
- 3 審議会は、委員10人以内で組織し、男女のいずれか一方の委員の数は、委員総数の10分の4未満であってはならない。
- 4 委員の任期は、2年とし、再任されることを妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 前各項に定めるもののほか、審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

第4章 雑則

(委任)

- 第21条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成18年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際現に策定されている向日市男女共同参画プランは、第10条第1項の規定により策定された基本計画とみなす。

男女共同参画社会とは

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会

(男女共同参画社会基本法第2条)

自分らしく生きよう！いきいきフォーラム実行委員

「自分らしく生きよう！いきいきフォーラム」は、向日市男女共同参画プランに基づき、人権尊重、男女共同参画社会の実現をめざし、誰もが共に考える場として毎年開催され、1994年度からは、市民参画のため実行委員会形式がとられています。

実行委員は、毎月1回、委員会を開いて、男女共同参画の現状や意識改革、また人権の尊重について学習しながら、フォーラムの企画を行っています。

自分らしく生きよう！いきいきフォーラムの「自分らしく生きよう！」とは「男女、女男を超えて」という思いを込めて付けられた名前です。



家里 和代
亀村 和子
川阪 宏子
慶松 和郎
嶋田 秋子
多田 久美子
田中 初子
能地 あけみ
昼神 猛文
山本 寿美
(50音順)



主催

自分らしく生きよう！いきいきフォーラム実行委員会
向日市

編集／いきいきフォーラム実行委員会

発行／いきいきフォーラム実行委員会

問い合わせ／向日市ふるさと創生推進部広聴協働課

〒617-8665

京都府向日市寺戸町中野20番地

TEL (075) 874-1409

FAX (075) 922-6587